

令和7年 11月10日(月) 13:00-16:15 (受付12:30-)

### オーガナイザー

#### 鑪迫典久

(国立大学法人愛媛大学 農学部・大学院農学研究科 生物環境学専攻環境保全学コース環境計測学研究室 教授)

# 参加形式

対面とオンラインによるハイブリッド形式

#### 参加費

現地参加 会員: 3,000 円

非会員: 5,000 円

学生:無料

オンライン参加 会員種別に関わらず無料

交流会 5.000 円(予定)

# 開催場所

愛媛大学 農学部(樽味キャンパス) アクティブラーニングルーム1 ※大学生協2階

〒790-0905 愛媛県松山市樽味3-5-7 【交通アクセス】

JR 松山駅または伊予鉄道 松山市駅から 伊予鉄バス 8番線乗車「愛大農学部前」下車



# プログラム

13:00-13:05 開会の挨拶

鑪迫典久

(国立大学法人愛媛大学 農学部・大学院農学研究科

生物環境学専攻環境保全学コース 環境計測学研究室 教授)

13:05-13:45 講演1「生分解性プラスチックの今後の展開と国際標準化」

国岡 正雄

(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究戦略本部 知財・標準化推進部 標準化推進室 標準化オフィサー

ISO/TC61/SC14/WG2 コンビーナー)

講演2「生分解性プラスチックの生分解度評価法」 13:50-14:30

菊地貴子

(CERI/一般財団法人化学物質評価研究機構

東京事業所 高分子技術部)

14:30-14:45 休憩

14:45-15:25 講演3「構造タンパク質素材の実用化に向けた取り組み」

村田真也

(一般社団法人構造タンパク質素材産業推進協会(SPIA))

講演4「生分解プラスチックの環境影響評価」 15:30-16:10

鑪迫典久

(国立大学法人愛媛大学 農学部・大学院農学研究科

生物環境学専攻環境保全学コース 環境計測学研究室 教授)

16:10-16:15 閉会の挨拶

太田邦史

お問い合わせ

(国立大学法人東京大学大学院 総合文化研究科 教授)

17:30-20:00 交流会(参加希望者のみ・会場近郊にて開催予定)

## 参加お申込み

下記URLまたは右記QRコードより 11月4日(火)までにお申込みください



生物化学的測定研究会事務局(担当:油谷)

〒230-8504 神奈川県横浜市鶴見区下末吉2-1-1 株式会社森永生科学研究所内

E-mail: basj\_admin@basj.info(学術シンポジウムに関するお問い合わせ) basj@morinaga.co.jp(研究会に関する事務局へのお問い合わせ)

HP: https://www.basj.info